

● 製品仕様書

[システム]

型式名	CUF-37M82K-C
適用電力制度	時間帯別電灯型、季節別時間帯別電灯型（通電制御型）
定格電圧	単相200V 50/60Hz
最大電流	19A
沸き上げ温度	約65～約90℃（給湯負荷に応じ自動可変）
仕向地	次世代省エネ基準1地域以南（※1）
電源線配線径	3.5mm ² （φ2.0）×2芯
専用ブレーカ容量	20A
リモコン線最大延長	30m（0.3mm ² 以上）
外装色	大日本インキ（株） G258相当、マンセルNo. 5GY8.5/0.5<近似>
給水器具認証番号	H20年4月取得予定

[貯湯タンクユニット]

型式名	CFT-37M82K-C
種類	屋内外兼用型
タンク容量	370L（1缶）
缶体材質	SUS
最大使用圧力	190kPa（減圧弁設定圧：170kPa）
外形寸法（高さ×幅×奥行）	1880mm×630mm×730mm（脚高さ180mm）
質量（製品重量/満水時重量）	約71kg/満水時441kg
風呂保温消費電力	循環ポンプ80/105W（50/60Hz）
凍結防止ヒータ	117W（但し冬期のみ作動）
制御用	18W（リモコン消灯時12W）
貯湯機能	おまかせ・湯控えめ・深夜のみ・満タン/沸増し
風呂給湯機能	自動湯はり・自動保温・自動たし湯・追いだし・たし湯・差し水・高温さし湯
固定用アンカーサイズ	M12×3本（2階以上への据付け時は樹脂アンカーM16×3本）
同上用スラブ厚	150mm以上（コンクリート圧縮強度は18MPa以上）
メンテナンススペース	前方600mm
オプション品他	漏水センサ・脚固定金具・壁固定金具・脚カバー・配管カバー

[ヒートポンプユニット]

型式名	CFH-458K-C
外形寸法（高さ×幅×奥行）	650mm×820mm [カバー部+80mm] ×300mm
重量	60kg
中間期加熱能力※3※4	4.5kW
中間期消費電力※4	1.000kW
中間期COP	4.5
夏季加熱能力/消費電力※3※5	4.5kW/0.970kW
冬期高温加熱能力※2※3※6	4.5kW
冬期高温消費電力※2※6	1.500kW
運転音※7	38dB
冷媒名（封入量）	CO ₂ （1.100kg）
設計圧	14.0MPa
固定用アンカーサイズ	M10×4本
オプション品他	防雪カバー・風向板
その他	ストレナ内蔵

[メイン・浴室リモコン（ボイス）]

リモコンセット型式	CFR-B5H(S)-C		
リモコン名称	メインリモコン	浴室リモコン	増設リモコン
型式名	CFR-M6-C	CFR-B5H-C	RSP-NAD7
外形寸法（高さ×幅×奥行）	134.5×137.5×26.5（mm）	110.5×200.5×25.5（mm）	134.5×137.5×26.5（mm）
質量	390g	320g	390g
定格電圧	DC11V	DC11V	DC11V
消費電流	250mA	250mA	250mA
表示	文字ガイド付キャラクター表示蛍光管	キャラクター表示蛍光管	文字ガイド付キャラクター表示蛍光管
機能	ボイス機能、文字ガイド、 ふろ自動スイッチ、沸増しスイッチ	ふろ自動スイッチ あつめ（追いだし）スイッチ	ボイス機能、文字ガイド、 ふろ自動スイッチ、沸増しスイッチ
操作機能	インサート成型付フィルムタッチスイッチ	インサート成型付フィルムタッチスイッチ	インサート成型付フィルムタッチスイッチ

[メイン・浴室リモコン（インターホン）]

リモコンセット型式	CFR-BT3(S)-C		
リモコン名称	メインリモコン	浴室リモコン	増設リモコン
型式名	CFR-MT4-C	CFR-BT3-C	RSP-NAD7
外形寸法（高さ×幅×奥行）	134.5×137.5×26.5（mm）	110.5×200.5×25.5（mm）	134.5×137.5×26.5（mm）
質量	410g	345g	390g
定格電圧	DC11V	DC11V	DC11V
消費電流	250mA（インターホン時310mA）	250mA（インターホン時310mA）	250mA
表示	文字ガイド付キャラクター表示蛍光管	文字ガイド付キャラクター表示蛍光管	文字ガイド付キャラクター表示蛍光管
機能	インターホン機能、ボイス機能、文字ガイド、 ふろ自動スイッチ、沸増しスイッチ	インターホン機能、ボイス機能、文字ガイド、 ふろ自動スイッチ、あつめ（追いだし）スイッチ	ボイス機能、文字ガイド、 ふろ自動スイッチ、沸増しスイッチ
操作機能	インサート成型付フィルムタッチスイッチ	インサート成型付フィルムタッチスイッチ	インサート成型付フィルムタッチスイッチ

[その他主要機能他]

型式名	CUF-37M82K-C
風呂保温方法	ヒータレス（タンク内の熱量を利用）
非常用取水栓	貯湯タンクユニットに取水栓あり
湯水混合弁	2個（給湯用と風呂用で独立制御）
ユニット間配管凍結防止	バイパス循環三方弁による凍結予防運転
漏水検知	貯湯タンクユニットに漏水センサ（別売品）組込み可

[設置制約他]

型式名	CUF-37M82K-C
ユニット間配管※8※9	標準5m（5曲り） 最大15mまで可 （保温材t20）
同上管種※9	銅管φ12.7（耐熱性樹脂管10A）
同上鳥居	3m以下（1ヵ所のみ）
浴槽設置制約	タンクユニット下面より上方4m（あふれ縁まで）、下方1.5m（浴槽循環金具中央まで）
海岸線からの離隔	塩害地不可
階下給湯	給湯配管はタンクユニット上面より下方5mまで可（※10）

- ※1 次世代省エネ基準1地域：主に北海道など（ただし極寒地は除く。極寒地とは暖房度日が4500度・日を超える地域）
- ※2 低外気温時は除霜の為、加熱能力が低下することがあります。
- ※3 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※4 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）16℃/12℃、
水温17℃、沸き上げ温度65℃
- ※5 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）25℃/21℃、
水温24℃、沸き上げ温度65℃
- ※6 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、
水温9℃、沸き上げ温度90℃
- ※7 中間期条件下での測定（JRA規格に準じ測定）
- ※8 配管延長が長くなると自然放熱により沸き上がり温度が下がります。
- ※9 耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。
くわしくはお問い合わせください。
- ※10 給湯配管には必ず負圧弁付き空気抜き弁（市販品）、
流量調整バルブ（市販品）を取り付けてください。
風呂配管はできません。

名 称	セキスイ自然冷媒（CO ₂ ）ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-37M82K-C		1/10	
版 数	第 1 版			
	承認	審査	作成	
				
年月日	改訂履歴			
納入仕様図面	作成	2008年 3月 7日		
	縮尺	Free		
株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7				

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

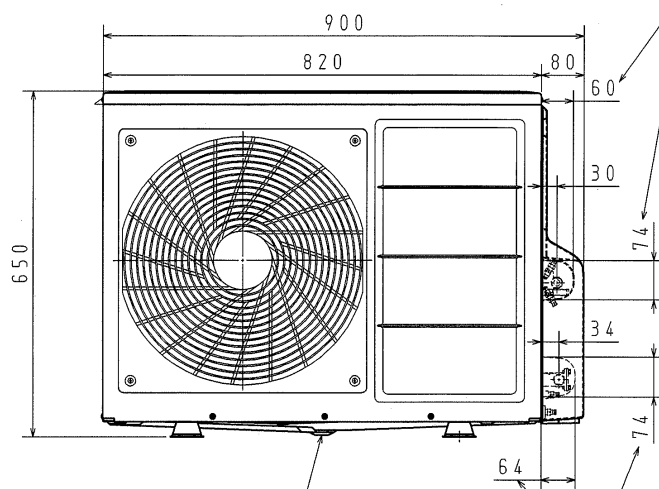
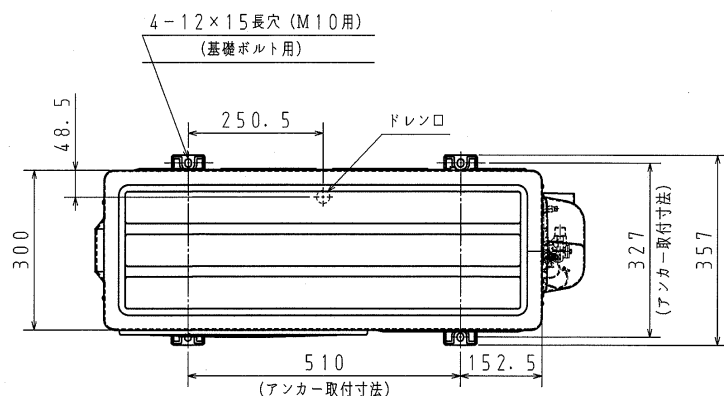
単位：mm

● ヒートポンプユニット外形寸法図

● ヒートポンプユニット
型式：CFH-458K-C

【凍結予防機能】

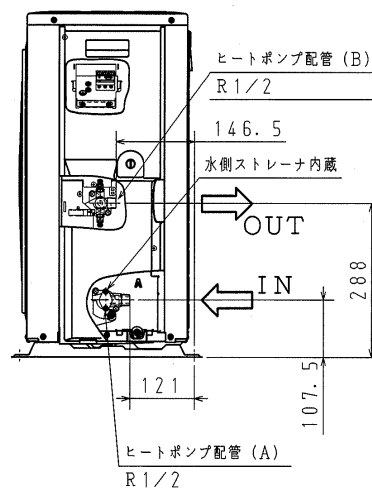
ヒートポンプ配管	バイパス循環三方弁による凍結予防運転 (循環配管の凍結防止ヒータは施工不要)
ドレンパンヒータ	52Wコードヒータ (保護カバー付)



※ドレンニップルは接続できません。

ヒートポンプ配管 (A) の
取出部開口寸法

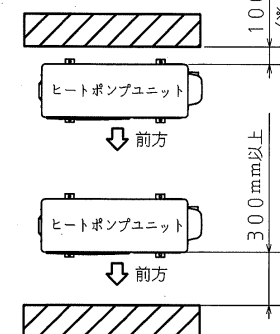
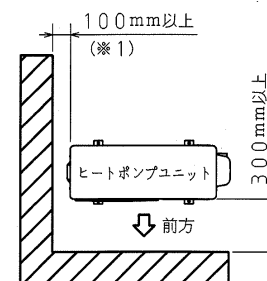
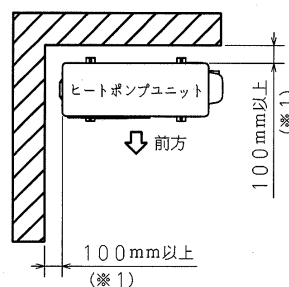
ヒートポンプ配管 (B) の
取出部開口寸法



● ヒートポンプユニット単体の据付制約

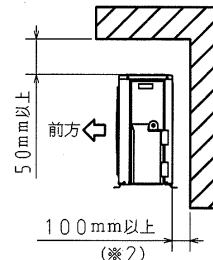
【上から見た図】

床面を含め4方向以上に障害物がある場合は不可



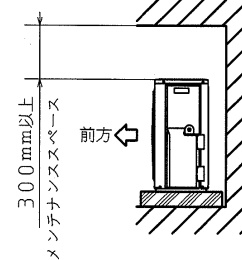
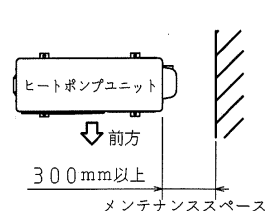
<吊下据付>

ヒートポンプユニットの
下方向は風の流を妨げ
ないようにしてください。



<メンテナンススペースの制約>

ヒートポンプユニットの上方向は風の
流を妨げないようにしてください。



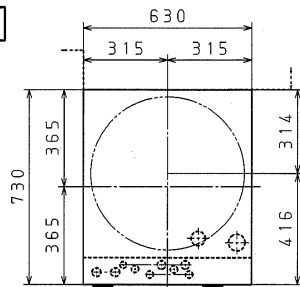
※1 防雪カバーを取り付ける場合は110mm以上が必要です。また運転音低減のため110mm以上確保することをおすすめします。
※2 吊り下げ取り付けの場合は必ず背面を壁としてください。

名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-37M82K-C		2/10
版 数	第 1 版		
		承 認	審 査
			
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2008年 3月 7日
		縮 尺	1:10
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保 7-7	

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

●貯湯タンクユニット外形寸法図

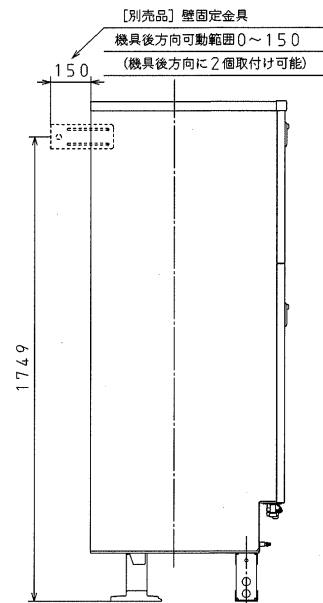
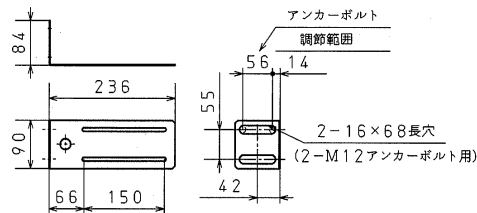
対象部品	外装仕様
外装部品 (上面板、前面、枠)	プレコート鋼板
外装部品 (ベース、仕切板、排水バルブカバー、接続口取付金具)	溶融亜鉛めっき鋼板
脚	ZAM鋼板
ねじ (外装)	SUS410+ダクロ



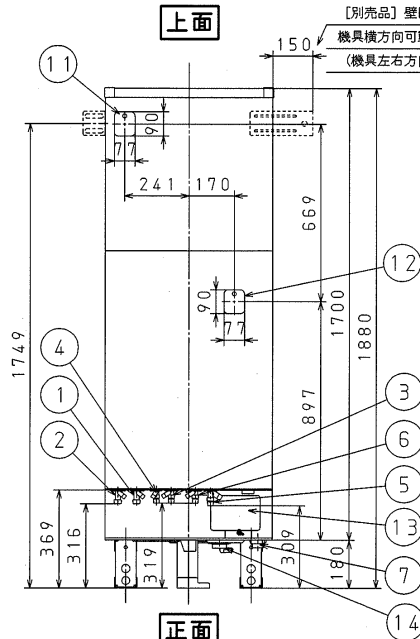
上面

[別売品] 壁固定金具 外形寸法図

(S=1:10)

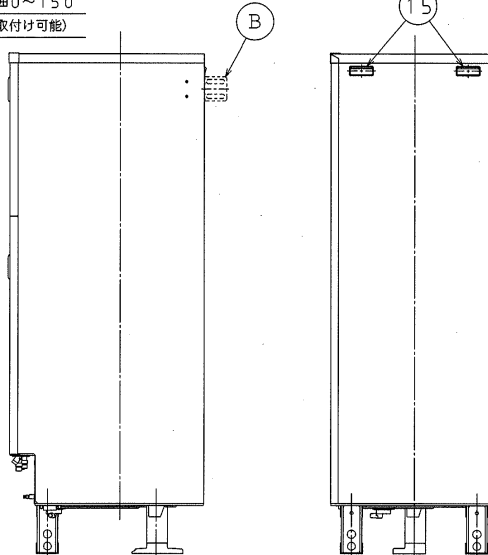


左側面



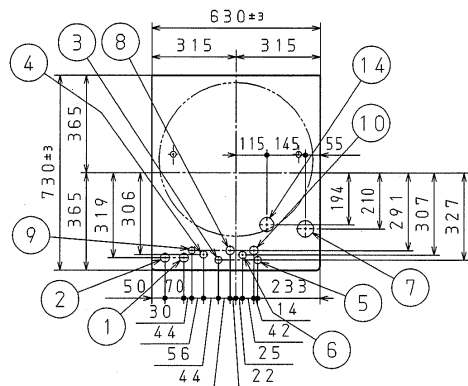
正面

[別売品] 壁固定金具
機具横方向可動範囲0~150
(機具左右方向に取付け可能)

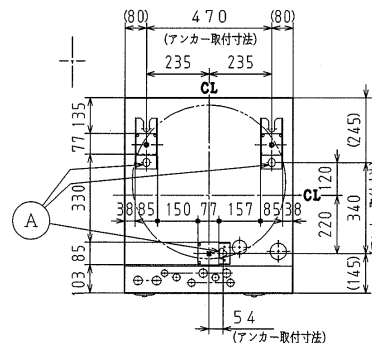


右側面

背面



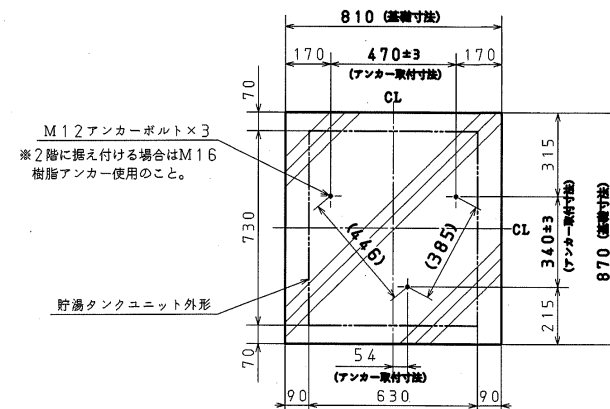
底面



アンカー位置図

単位: mm

番号	名称	仕様
①	給水口	R3/4
②	給湯口	R3/4
③	ふろ配管 (往)	R1/2
④	ふろ配管 (戻)	R1/2
⑤	ヒートポンプ配管 (A)	R1/2
⑥	ヒートポンプ配管 (B)	R1/2
⑦	排水口	間接排水とすること
⑧	200V電源取入口	φ32穴
⑨	リモコン線取入口	φ25穴
⑩	ヒートポンプ電源線取入口	φ32穴
⑪	逃し弁操作口	
⑫	漏電ブレーカ操作口	
⑬	排水バルブ操作口	
⑭	排水口	
⑮	取っ手	背面2ヵ所
(A)	M12アンカー用穴	2階への据え付けはM16樹脂アンカー
(B)	壁固定金具	別売品 (可動範囲0~150mm)



独立基礎の場合のアンカー位置図 (参考)

名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-37M82K-C		3/10
版 数	第 1 版		
		承 認	審 査
			
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2008年 3月 7日
		縮 尺	1 : 20
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

納入仕様図面

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

● リモコン外形寸法図

リモコンセット型式

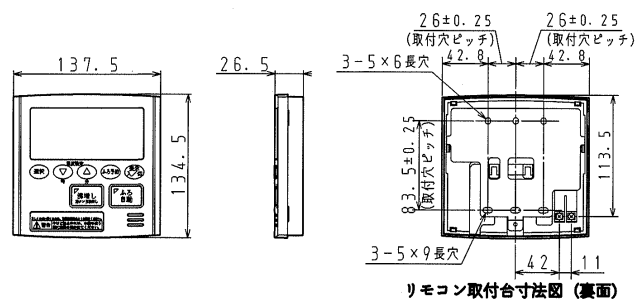
ボイス: CFR-B5H (S) -C

インターホン: CFR-BT3 (S) -C

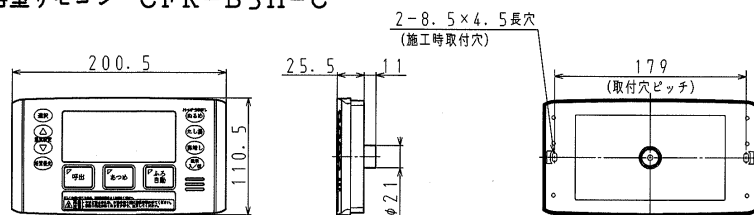
ボイス: CFR-B5H (S) -C

●メインリモコン CFR-M6-C

●増設リモコン RSP-NAD7 (別売品)

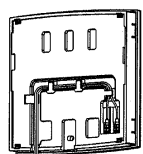
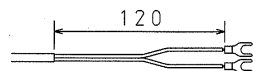


●浴室リモコン CFR-B5H-C

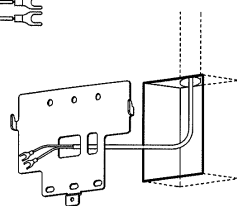
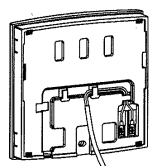
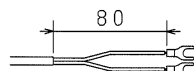


リモコンコード被覆のむく長さ

1. 壁面に取り付ける場合 (露出配線)



2. スイッチボックスに取り付ける場合 (埋め込み配線)

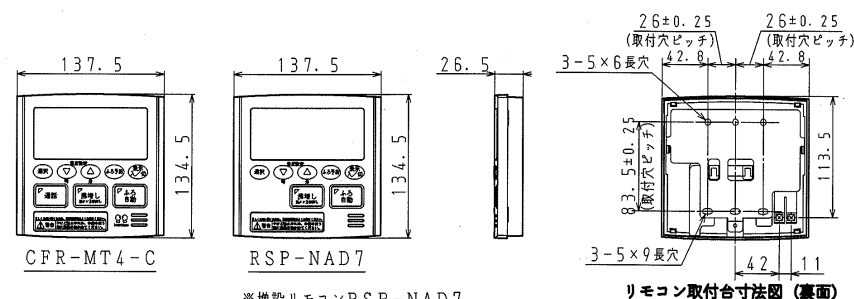


埋込用スイッチボックス

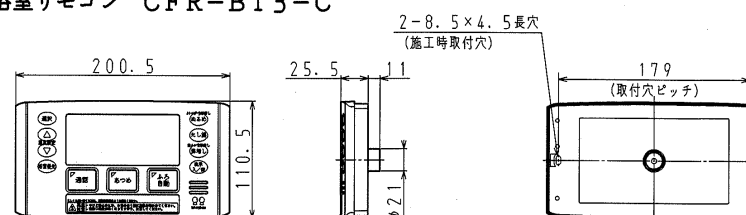
インターホン: CFR-BT3 (S) -C

●メインリモコン CFR-MT4-C

●増設リモコン RSP-NAD7 (別売品)

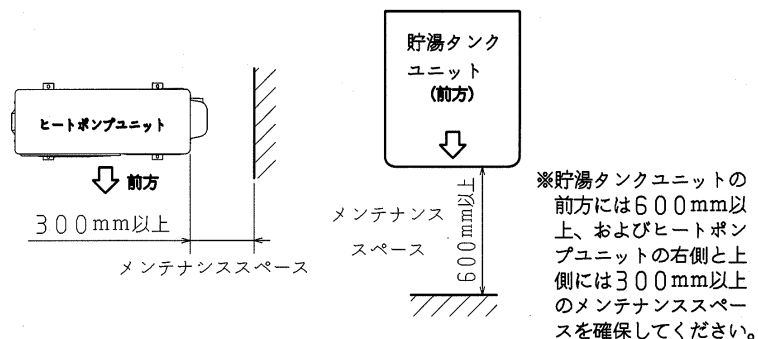
※増設リモコンRSP-NAD7
は、インターホン機能なし。

●浴室リモコン CFR-BT3-C

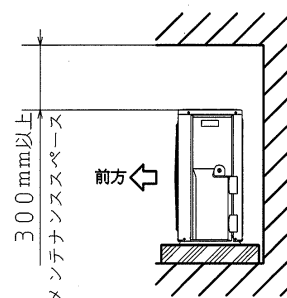


名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-37M82K-C		4/10
版 数	第 1 版		
		承 認	審 査
			
年月日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2008年 3月 7日
		縮 尺	1 : 5
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

メンテナンススペースに関わる据付制約

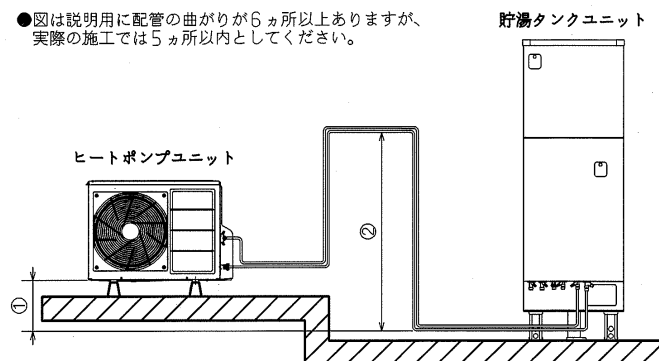


<床置き据付け>



ヒートポンプ配管に関わる据付制約

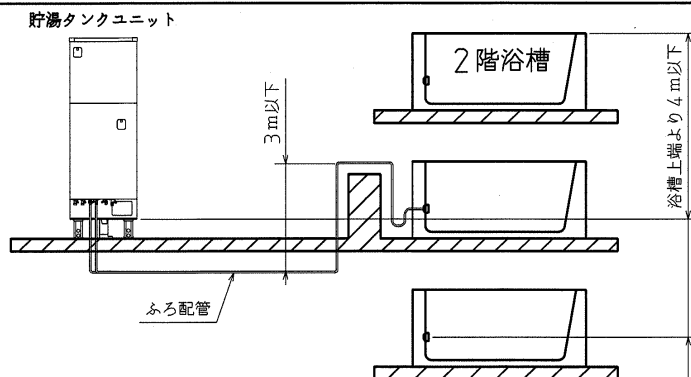
●図は説明用に配管の曲がり角が6ヶ所以上ありますが、実際の施工では5ヶ所以内としてください。



●標準配管長の場合	
配管サイズ	銅管：φ12.7 耐熱性樹脂管：10A（弊社推奨品）
配管全長	片道5m以内 片道曲がり5ヶ所以内
配管高さ (①)	ヒートポンプユニット底面より±3m以下
鳥居落差 (②)	3m以下
配管断熱材厚み	20mm以上

- 給水圧は200kPa以上で使用してください。
 - 最大配管長は15m（保温材t20）となります。
配管延長が長くなると自然放熱により沸き上がり温度が下がります。（15m以上となる場合は、お問合せください。）
 - 配管は必ず指定サイズを使用してください。指定外サイズを使用すると沸き上げ性能低下や電気代が増える原因になります。
- ※耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。

ふろ配管に関わる据付制約



配管サイズ	銅管：15A（1/2B） ※1 耐熱性樹脂管：13A ※2
配管全長	片道15m以内、片道曲がり10ヶ所以内
鳥居落差	3m以下（浴槽が2階以上の場合は鳥居は不可）
配管高さ	階下と3階以上は不可 （貯湯タンクユニット底面から 浴槽上端まで上方4m以内 浴槽循環金具まで下方1.5m以内）

- 給水圧は200kPa以上で使用してください。
- ※1 銅管φ12.7を使用する場合は、片道6m以内、5曲がりまでとしてください。
- ※2 耐熱性樹脂管10Aを使用する場合は、片道6mまでとしてください。

機器底面から浴槽循環金具中央まで1.5m以内

警告

- ・ヒートポンプユニットは屋内に設置しない
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至る恐れがあります。
- ・可燃性ガスや引火物の近くに設置しない
発火、火災になる恐れがあります。

注意

- ・塩害の恐れのある海岸付近や腐食性ガス発生のある温泉地等には設置しない
機器故障の原因になります。
- ・冠水するところには設置しない
冠水すると漏電や感電事故の恐れがあります。
- ・次世代省エネ基準による極寒地域には、機器を設置しない
機器故障の恐れがあります。
（冬の最低温度が-20℃を下回る地域では、機器の性能が十分発揮できないことがあります。）
- ・お客様に引き渡すまでの間は電源を入れたままにしておいてください。
電源を入れたままにできない場合、冬季など凍結の恐れがあるときは、貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニット内の水を排水するとともに、ふろ循環ポンプ、ヒートポンプユニット等の水抜き栓からの水抜きも確実に行ってください。
- ・耐熱性樹脂管及び保温材は耐候性がありませんので、配管が屋外で露出する場合は必ず、耐候性テープを正しく巻いてください。

お願い

- ・フレキ管は、配管接続部の位置ずれの吸収のみに使用可能です。（片道30cmまで）
ただし、ヒートポンプ配管およびふろ配管については、エアがみや放熱ロスを防ぐため、できるだけ使用をさけてください。

名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-37M82K-C			5/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 3月 7日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

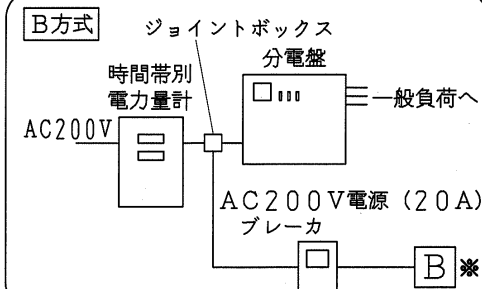
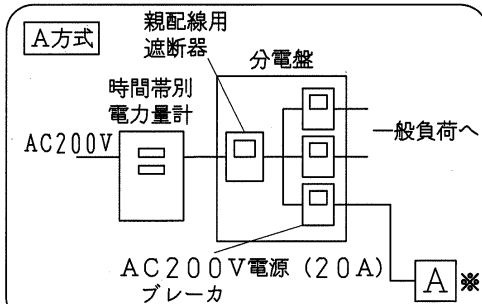
H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

● 電気工事 <配線例>

200V電源線・ヒートポンプ電源線

リモコン線

アース線



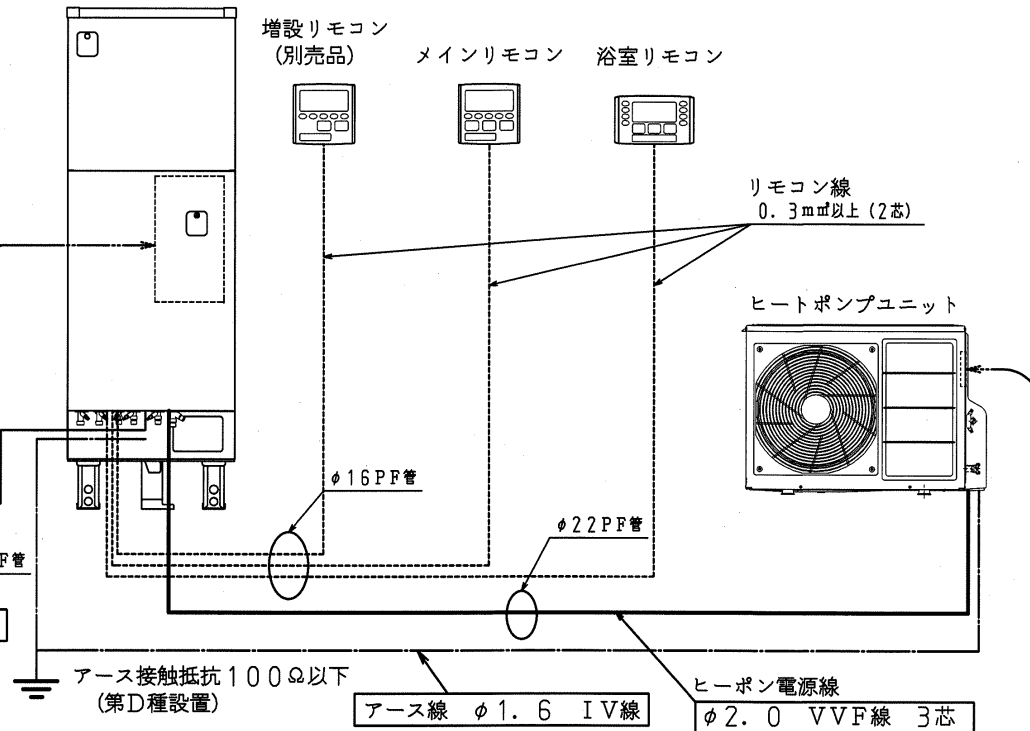
※引込み配線方式 (A方式、B方式) を確認していただき、これに合せた配線工事をおこなってください。

※

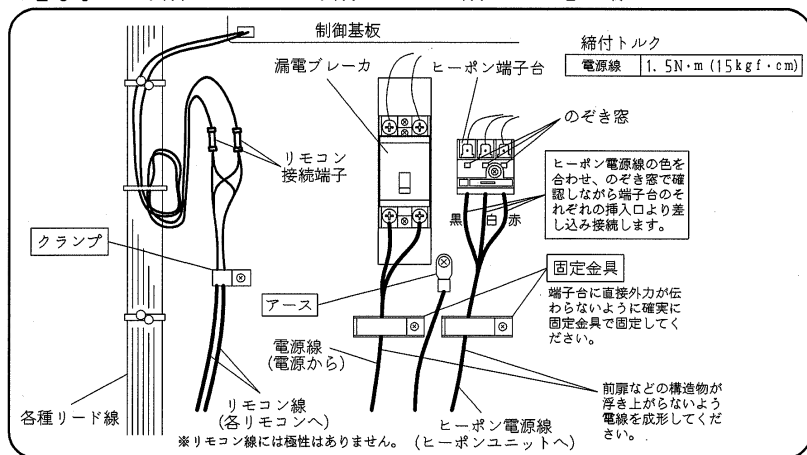
AまたはB ⇒

200V電源線
3.5mm² (φ2.0) VV線2芯

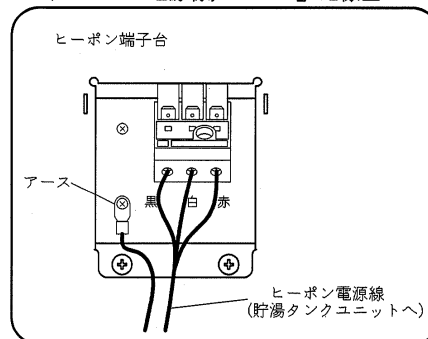
貯湯タンクユニット



制御ユニット
「200V電源線、ヒートポンプ電源線、リモコン線、アース」配線図



ヒートポンプユニット
「ヒートポンプ電源線、アース」配線図



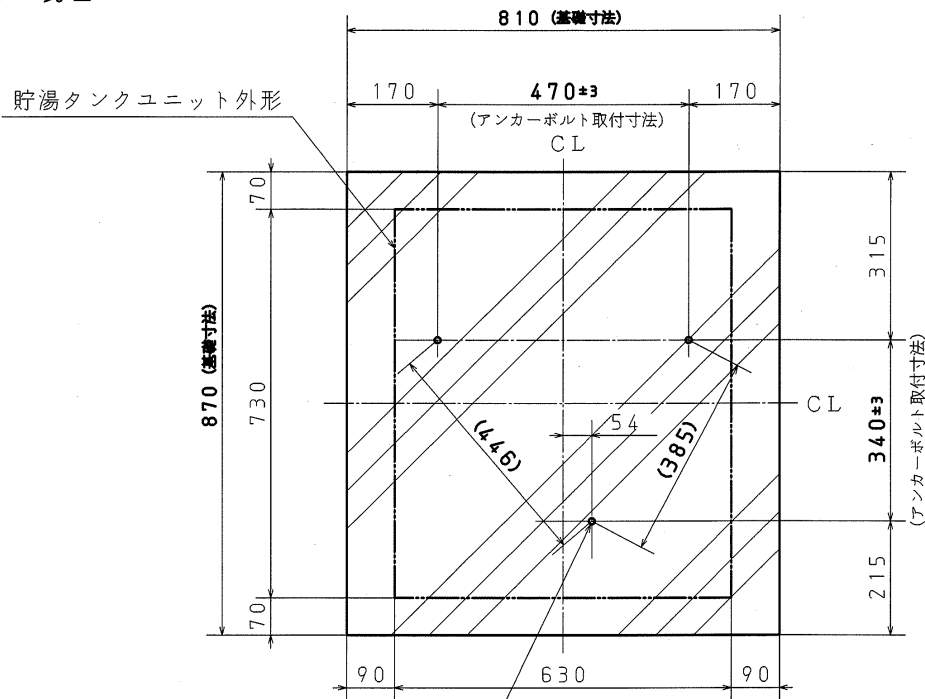
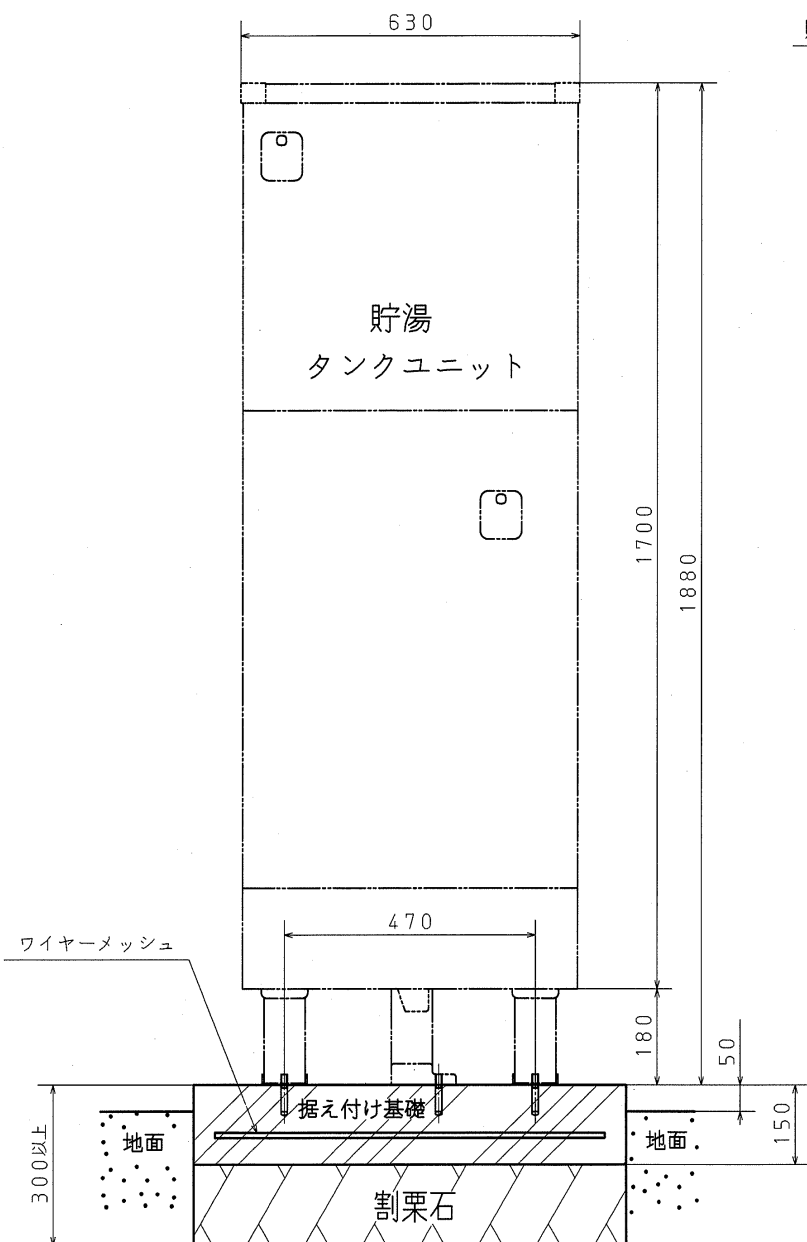
名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-37M82K-C			6/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴		作 成	2008年 3月 7日
納入仕様図面		縮 尺	Free	
		株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

●標準施工例①

＜独立基礎の場合＞：1階土間への設置の場合

単位：mm



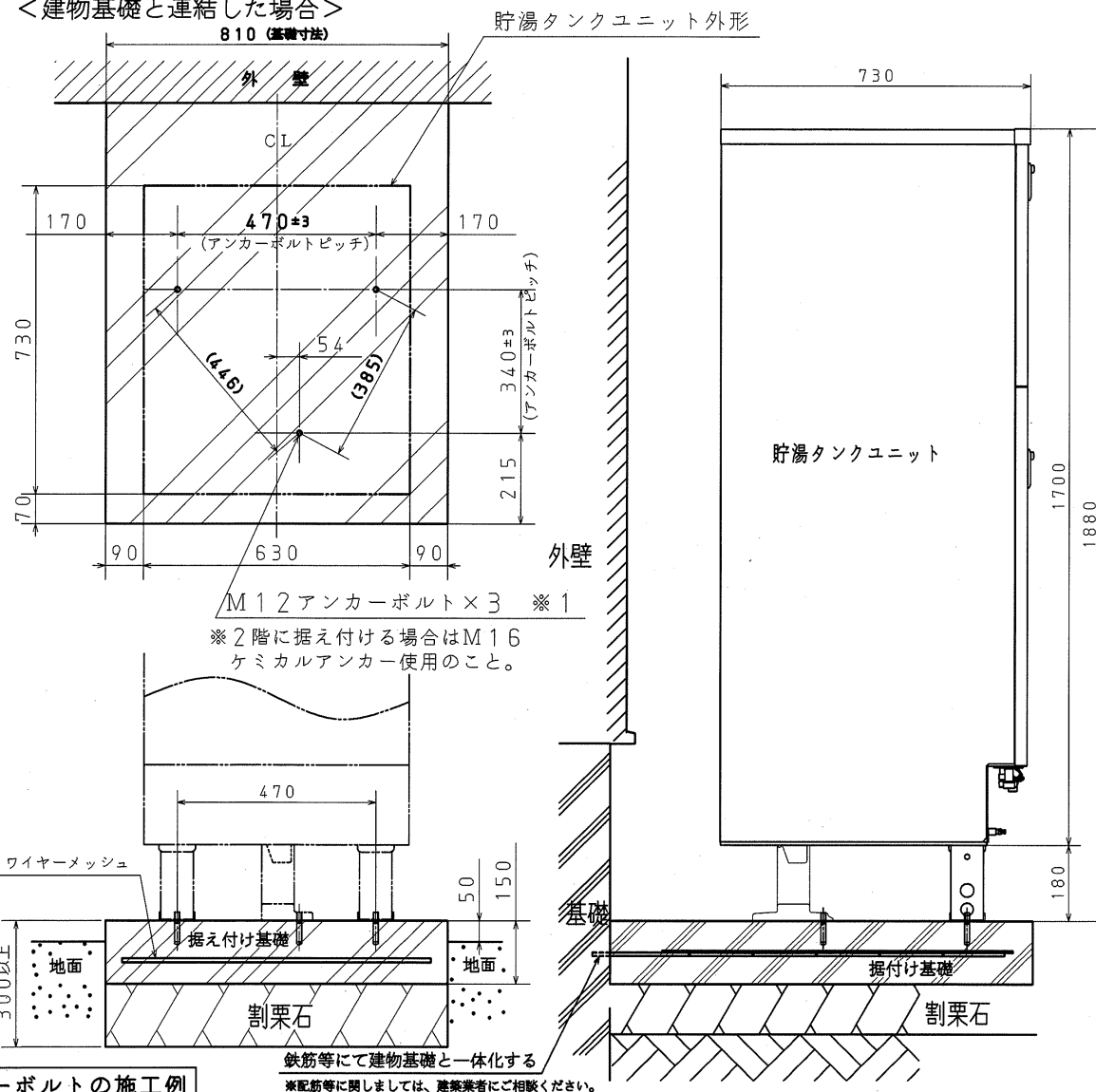
M12 アンカーボルト×3 ※1

※2階に据え付ける場合はM16
樹脂アンカー使用のこと

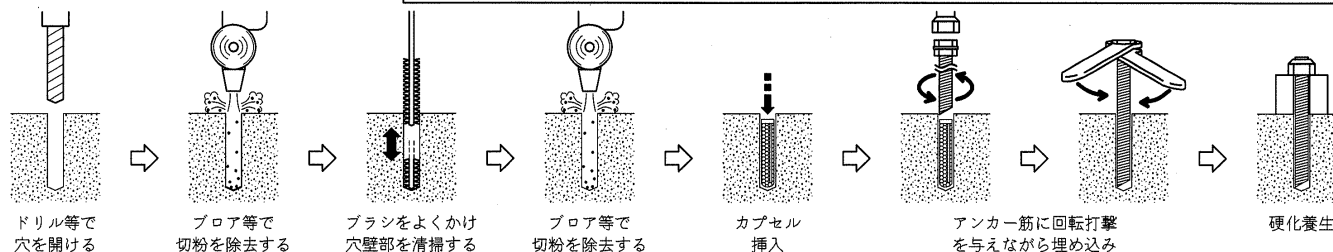
※1 満水時に十分耐える基礎工事とし、地震時
転倒防止のため、脚は必ずアンカーボルト
で固定してください。
また、据付工事の詳細については、「建築
設備耐震設計・施工指針」（日本建築セン
ター）に従い確実に行ってください。

名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-37M82K-C			7/10
版 数	第 1 版			
		承認	審査	作成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作成	2008年 3月 7日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

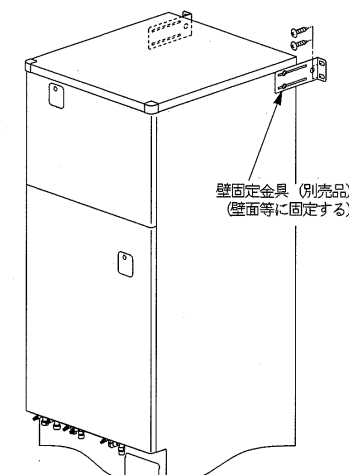


ケミカルアンカーボルトの施工例



注意

- ・2階以上に据え付ける場合は、貯湯タンクユニットを壁固定金具（別売品）で壁面等に固定してください。



- ※ 1 満水時に十分耐える基礎工事とし、地震時転倒防止のため、脚は必ずアンカーボルトで固定してください。
- また、据付工事の詳細については、「建築設備耐震設計・施工指針」（日本建築センター）に従い確実に行ってください。

名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機			
型 式 名	CUF-37M82K-C			8/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 3月 7日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保 7-7		

●標準配管概要図

専用止水栓

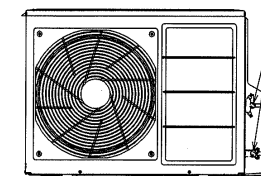
- 下記回路に止水栓を使用してください。

	使用回路	逆止弁	推奨品	耐熱仕様
①	給水配管	無し	指定なし (但し、日水協認定登録品の事)	—

- 給水配管用の止水栓①はお客様が操作できる位置に取り付けてください。

貯湯タンクユニット

ヒートポンプユニット



ヒートポンプの配管

- ベアチューブは使用せず、必ず独立した配管とし、保温材を巻いてください。
- 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットのA-A、B-Bの記号を合わせて接続してください。

水道

ふろ循環接続口 (R1/2)

ヒートポンプユニット接続口 (R1/2)

ヒートポンプA配管止水栓内蔵

ふろ行き配管

ふろ戻り配管

サーモスタット
付き湯水混合栓

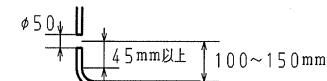
浴槽

給湯配管

給水配管

浴槽の穴あけ工事

- 浴槽の穴は、底面から100~150mmの位置にあけてください。
- 穴径のセンタは浴槽底面の曲がり終り位置から45mm以上確保してください。



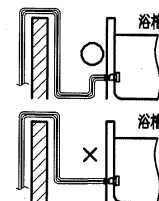
- 浴槽循環金具は指定のものを使用してください。(AFADNL4-C等)
- 浴槽循環金具の施工は浴槽循環金具同梱の説明書にしたがってください。
- 浴槽循環金具への下り勾配配管は不可です。



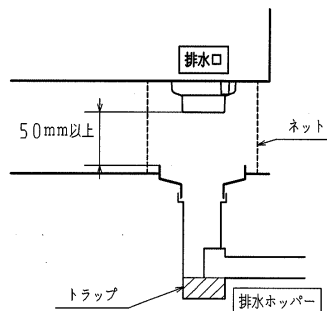
浴槽循環金具へ向かっての下り勾配配管は不可

鳥居配管の場合の施工方法

- ふろ配管を浴槽循環金具より低く配管してください。



排水口付近拡大図



- 沸上げ中に排水口より少量のお湯が出ますので、必ず排水工事を行ってください。
- 口径80mm以上の排水ホッパーや排水トラップを使用します。(90℃以上の耐熱性)
- 排水ホッパーと排水口の中心位置を確実に合わせてください。
- 排水管には害虫侵入やにおいもれ防止となるような機構(トラップ)を設けてください。
- 排水ホッパーを設けたときは、点検可能なトラップを設けてください。
- 排水ホッパーにゴミが入らないように、また排水口からのお湯に手を触れないように、排水口と排水ホッパーとの隙間を耐熱を有するネット等でおおうかまたは別売品の脚カバーをご使用下さい。
- 排水口と排水ホッパーの空間は50mm以上確保してください。排水ホッパーの中に排水口が入っていると、貯湯タンクユニットの負圧時、汚水が逆流して貯湯タンクユニットに流入する恐れがあります。

ホースの取りまわし

- 缶体保護弁からのホースを排水ホッパーへ導く。
- 市販の蛇腹ホース(φ16)を排水口へ差し込み、排水ホッパーへ導く。

排水口に差し込み
排水ホッパーへ導く
(市販の蛇腹ホース)

結束バンド(市販品)で固定

缶体保護弁からのホース

排水口

排水口

排水ホッパー

名 称 セキスイ自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯機

型 式 名 CUF-37M82K-C 9/10

版 数 第 1 版

承認 審査 作成

年月日 改訂履歴

作成 2008年 3月 7日

縮尺 Free

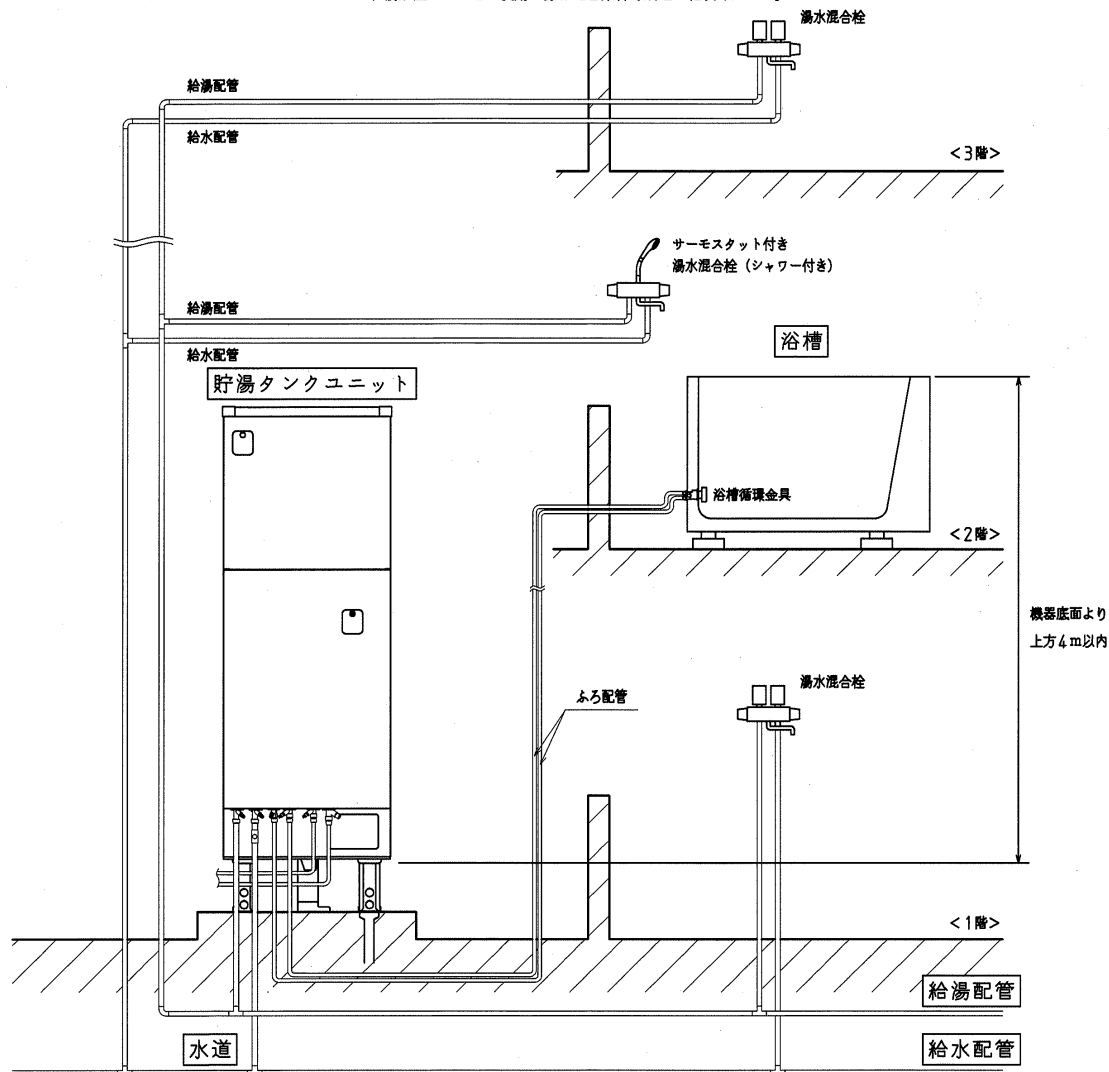
納入仕様図面

株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B

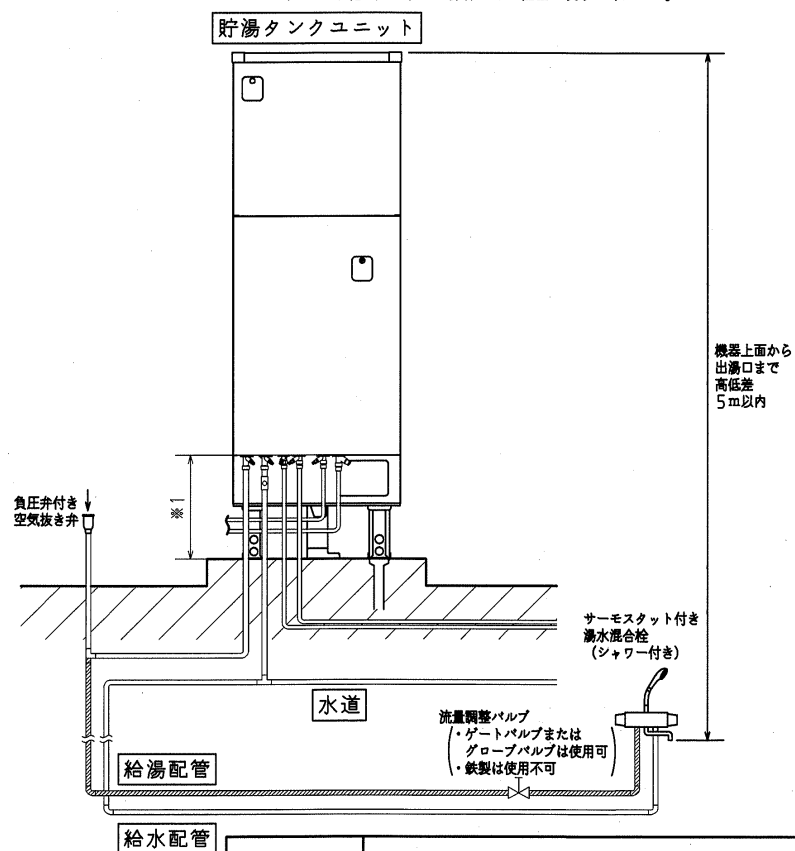
● 特殊配管例

- 2、3階へ給湯する場合は、図のように行ってください。
- 3階ではシャワーは使用できません。
(手洗い程度であれば使用できます。洗髪洗面化粧台は使用できません。)
- 給湯加圧ポンプ (別売品: CHC-1511D-C) を使用すると、給湯加圧ポンプの給水口から8m以内の高さまでシャワーの使用が可能となります。
給湯加圧ポンプをご使用の際は配管条件等別途ご相談ください。



● 階下給湯配管例

- 給湯配管の高低差は5mまで (貯湯タンクユニット上面から湯水混合栓出湯口まで) としてください。(ふろ配管はできません。)
- 給湯配管には必ず負圧付き空気抜き弁 (市販品)、流量調整バルブ (市販品) を取り付け、出湯時に気泡が出ないように流量調整バルブを絞ってください。
- 負圧付き空気抜き弁 (市販品) は、設置面と配管接続面の間 (※1) かつ点検可能な位置に取り付けてください。
- 流量調整バルブは、負圧付き空気抜き弁と階下の湯水混合栓との間の給湯配管 (アミかけ範囲) で、かつ操作できる位置に設けてください。



お願い

- ・機器に接続する配管設備は、地震その他の振動または衝撃に対して安全上支障のないように設置してください。
- ・給水、給湯、ふろおよび電気配線の壁貫通部は、シール材にて防水処理してください。

名 称	セキスイ自然冷媒 (CO ₂) ヒートポンプ給湯機		
型 式 名	CUF-37M82K-C		10/10
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	佐藤	坂井	小
年月日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2008年 3月 7日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			

H2513980000 CUF-37M82K-C-A
H2513990000 CUF-37M82K-C-B